



校長室だより

校長 山崎 聡子

連合音楽会

10月4日(水)、ハーモニーホール座間の大ホールで、市内の4年生が一同に集まって開催する連合音楽会が、3年ぶりに行われました。11校全ての学校が、今までの練習の成果を発揮して、素晴らしい姿を見せてくれました。お互いの発表が終わるたびに、会場が大きな拍手に包まれました。本校の発表は、11番目で最後の発表でしたが、本当に素晴らしかったです。指揮者に合わせて、なめらかな伴奏が始まり4年生全員が、指揮者を見て、伴奏を聴きながら合唱が始まりました。その歌声は大ホールの中に響き渡り、歌詞に思いをのせた美しい歌声に心が揺さぶられました。本校が合唱した「ゆうき」を紹介します。

ゆうき 作詞：中川 李枝子

作曲：松村 崇継

こどもは ひとり ひとり

こころに ひとつぶ

ゆうきをもって うまれてくる

きぼうのひかりに つつまれた

よろこびと たのしみと

げんき あふれる ゆうき

ちいさな げんこつを にぎりしめ

ちいさな あしで ちゅうをけり

ちからいっぱい こえをあげ

ゆうきと いっしょに おおきくそだつ

ひとりひとり

じぶんの あしで たつ あるく

じぶんの ことばで はなし うたう

ちいさな げんこつを にぎりしめ
ちいさな あしで ちゅうをけり
しっばいしても くじけない
ゆうきは にげない かくれない

ゆうきを もっているから じゆう
こころは
そらいっぱい ひろがって
うみより ふかく
かんがえる

小学校長会長から、各校が言葉をいただきました。本校の子供たちへは、「素晴らしい合唱であったこと、ゆうきという歌詞に合わせての歌をとおして勇気とは何かを考えさせられたこと、二部合唱がきれいで感心したこと、態度が最後まで立派だったこと」の4点についてお話がありました。そして、市内の4年生全員へ「感動をありがとう」という言葉をいただきました。

終わりの言葉は、他校の児童2名が行いました。その中で、連合音楽会が励みになったこと、他校の素晴らしい発表に触れる中で、自分たちも同じようになりたくない、これからも成長していきたいという言葉がありました。子供たちは終わりの言葉を真剣に聴いていました。素晴らしい終わりの言葉でした。

連合音楽会は、練習の過程の中での学びと共に、友達と一緒にステージに立って発表し、市内の同学年の合唱を聴き合う貴重な時間であり、子供たちの心を豊かにしていくことに繋がる大切な行事であることを子供たちの姿を通して改めて感じました。